



# NPO やまぶき工房 でオーダー革財布が出来るまで

## 設計編

第003号の今回は【設計編】です。  
NPO やまぶき工房では既存の設計図を元に商品を作るのではなく、参考になる本などを見て勉強しながら商品ごとに設計図を書いています。お客様の使いやすいやさ・丈夫さ・・・実際に試作を繰り返しながら、こうした方がお客様に喜んで頂けるかな、など相談しながら作業を進めております。



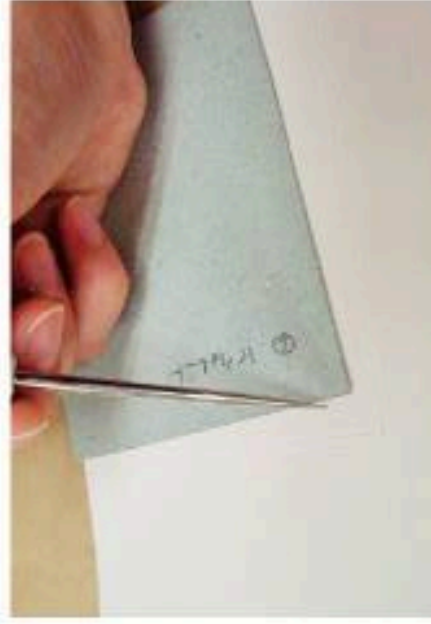
構想を元に、設計図をおこします。この作業で細かいところまでサイズを決めます。基本仕様を満たしているかだけでなく、作るときに無理がないかも確認しながら進めます。  
右の写真が型紙です。この型を使うと、同じ形のを何度も作れます。



黄色い革が、内部パーツ用の柔らかい革です。今回は小銭入れのマチ部分や、カード入れ部分に使用します。



ロール状の革が、堅くて刻印模様の打てる牛革です。今回は1.3mmの革をメインに表側を作ります。



型紙にそって目打ちで革に線を引き、革用のハサミできり、厚さをなくしたい部分をすく作業をしています。



Next

次回は色づけ・表面処理・組み立て作業と、一気に進みます